

お 知 ら せ

資料提供	合同庁舎記者クラブ 広島県政記者クラブ 中国地方建設記者クラブ 三次記者クラブ 島根県政記者会
------	---

中国地方整備局初!! 自衛隊も参加した雪害対応訓練

松江自動車道の雪害対応訓練を行います

～本格的な冬を前に甚大な雪害に備えます～

松江自動車道(中国横断自動車道尾道松江線)が全線開通後初めての冬を迎えるにあたり、雪による災害に対応する訓練を行います。

訓練は災害図上訓練(DIG)方式で行い、県、市、警察、消防等の関係機関が参加し、災害発生時の連携・調整を円滑に行えるように、相互に各機関の役割や能力について理解を深めることを目的とします。さらに、自衛隊も参加し、自衛隊派遣要請を想定した場面での訓練を行い、甚大な雪害にも迅速に対応できるように備えます。

日 時 平成25年12月12日(木)13時30分～15時30分

会 場 松江自動車道 口和除雪基地
(庄原市口和町 口和IC内)

訓練内容 松江自動車道において、交通事故や大型車のスタックの発生に、記録的な大雪が加わり、立ち往生者の安全確保及び交通機能の回復が困難となった場合を想定した災害図上訓練(DIG)

参加機関 島根県警高速隊、広島県警高速隊、雲南警察署、庄原警察署、雲南消防本部、備北地区消防組合、島根県、広島県、庄原市、陸上自衛隊、国土交通省中国地方整備局、保守業者 他

※詳細は別添参照

●問い合わせ先 国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所
副所長(道路担当) しんたく きよと 新宅 清人
【担 当】道路管理課長 にしおか ひさお 西岡 寿雄
【広報担当】建設専門官 なかい きみお 中井 喜美男
TEL:(0824)63-4121(代表)

<目的>

松江自動車道(中国横断自動車道尾道松江線三次東JCT・IC～三刀屋木次IC)の全線開通後初めての冬を迎えるにあたり、交通事故や大型車のスタックの発生に、記録的な大雪が加わり、立ち往生者の安全確保及び交通機能の回復が困難となった場合を想定し、**災害図上訓練(DIG)**を行うことにより、関係機関が相互の能力について理解を深め、連携・調整を向上させることを目的とする。

<実施日>

平成25年12月12日(木)13時30分～15時30分

<場所>

松江自動車道 口和除雪基地(口和IC)

<参加機関>

1) プレーヤー

島根県警察本部交通部高速道路交通警察隊
島根県雲南警察署
広島県警察本部交通部高速道路交通警察隊
広島県庄原警察署
島根県雲南県土整備事務所
広島県北部建設事務所庄原支所、庄原市
雲南消防本部、備北地区消防組合
陸上自衛隊第13旅団
国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所
尾道松江線北部保守工事、尾道松江線中部保守工事

2) オブザーバー

島根県、広島県、雲南市、飯南町、三次市、西日本高速道路(株)
国土交通省中国地方整備局
(道路部、松江国道事務所、福山河川国道事務所)

災害図上訓練(DIG)とは

DIG(ディグ)とは、**D**isaster(災害)、**I**magination(想像力)、**G**ame(ゲーム)の頭文字を取って名付けられた誰でも参加できる**図上訓練**。訓練者が、それぞれの立場で**災害・事故を模擬体験**することで、状況予測や判断・活動方針決定の能力向上などが期待できる。

昨シーズンに実施した訓練の様子

昨シーズン(平成24年度)は、国道54号での雪害を想定した図上訓練を実施しました。



事故による通行止め

平成25年11月19日19時25分に、大万木トンネル南坑口(高野IC～雲南吉田IC間)で、車3台が絡む交通事故が発生。口和IC～吉田掛合ICを通行止めとし、**渋滞車両(約500m)の処理に約2時間**、事故処理完了までに約3時間半を要しました。



スタックとは

車両が雪などで動けなくなることで、雪による場合、冬用タイヤを装着した車両や、除雪された5cm以下の積雪でも多く発生しています。



<訓練想定>

中国山地上空に -40° の寒気が停滞、広島県北部を中心に前日から断続的な降雪があり、昼前からさらに降雪が強まると予想されていた。早朝、松江自動車道の口和IC～高野IC間下り車線(22k000付近、縦断勾配4%)において大型トラック1台と普通乗用車2台による衝突事故が発生し上下車線を塞いだため、交通が途絶。事故発生時、冬用タイヤ装着指導を実施していたため、その要員を活用し、直ちに本線を通行止めとしたが、区間内を通行していた約500台立ち往生した。ほぼ同時に事故発生場所の前後で大型車が雪でスタックし上下車線を塞いだため、事故処理は難航。その間降雪は激しさを増し、立ち往生車両は埋没、自力での走行が不能となった。

以下の対応場面について各機関の役割、配慮すべき事項等について議論を行う。

対応場面① 交通事故発生(第1報)

『松江道の口和IC～高野IC間21k000付近で、大型車1台、普通乗用車2台による衝突事故が発生。後続車が110番通報。負傷者あり。大型車が上下車線を塞ぎ、通行は不能。』

(議論する内容)

- ・各機関の初動(情報連絡等)
- ・通行止め措置(手段、区間設定、迂回路等)

対応場面② 全容判明

『事故発生場所の前後で大型車のスタックが発生。スタック車両は上下線を塞ぎ、救急車両、除雪車両が通行できない。事故による立ち往生車両は約500台。』

(議論する内容)

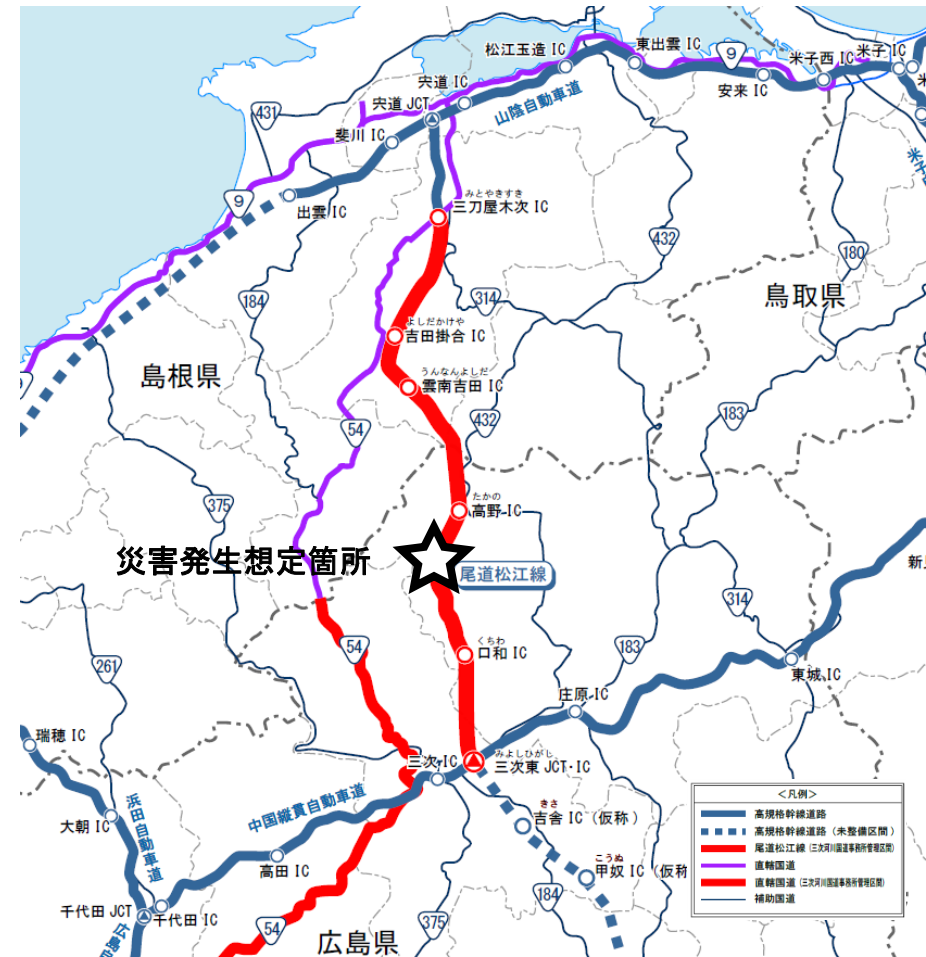
- ・負傷者の搬送方法
- ・事故車両、スタック車両の処理方法
- ・各機関の対応(対策拠点の設置、災害協定業者、消防団への協力要請等)
- ・事故処理の長時間化に伴い配慮すべき事項(体調不良者、ガス欠等)

対応場面③ 自衛隊派遣要請～救命救急活動

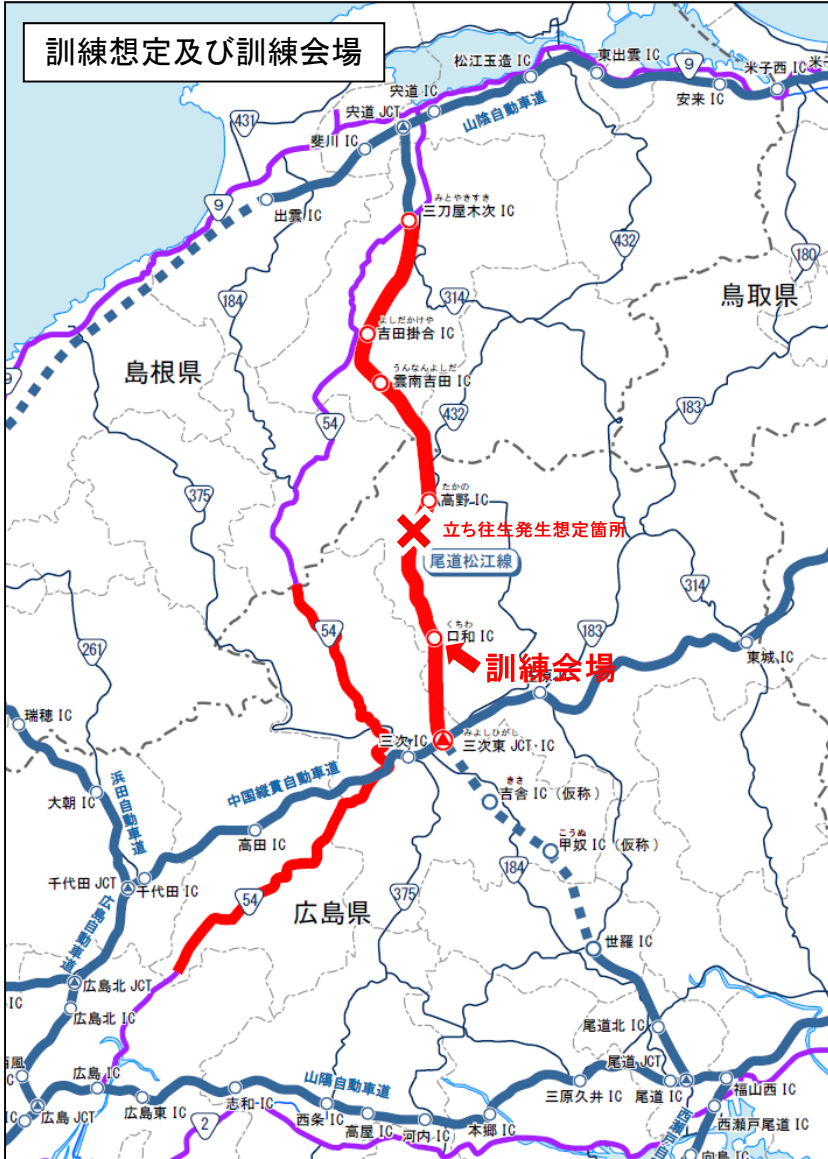
『降雪が激しさを増し、立ち往生車両が埋没し走行が不能となる。各機関が手を尽くしたが、沿道地域も同様に大雪の対応に追われたため、人力除雪を行うための作業員を十分に確保できず、自衛隊派遣要請の検討を開始。』

(議論する内容)

- ・自衛隊へ要請する支援の内容
- ・派遣要請手続き
- ・支援を受けるにあたり各機関が準備すべき事項(資機材等)
- ・自衛隊と各機関との現地での連携方法(状況報告、情報共有等)



位置図



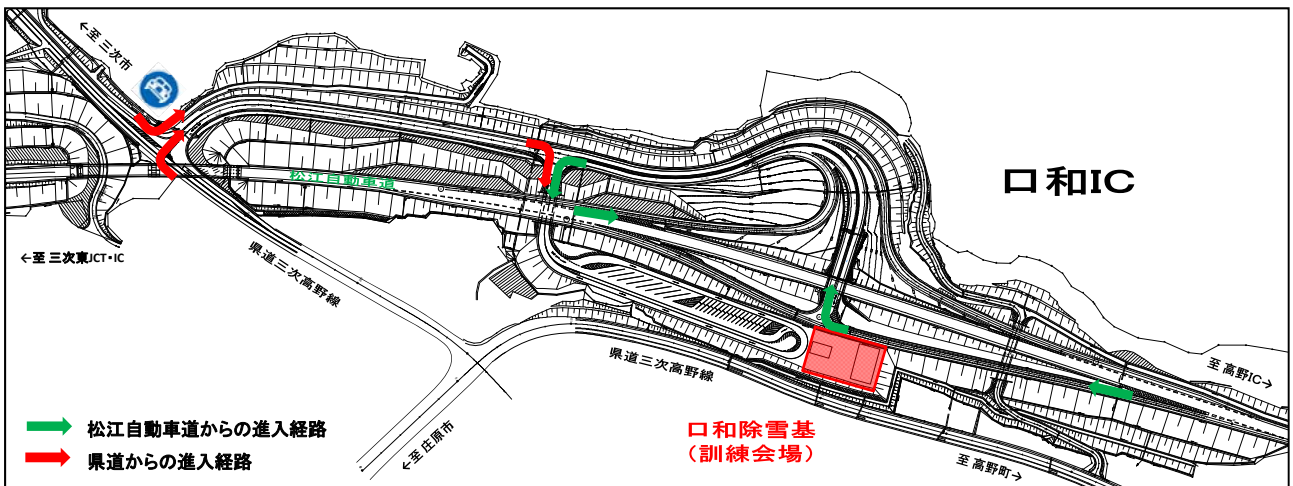
口和除雪基地(訓練会場)



<凡例>

- 高規格幹線道路
- 高規格幹線道路(未整備区間)
- 尾道松江線(三次河川国道事務所管理区間)
- 直轄国道
- 直轄国道(三次河川国道事務所管理区間)
- 補助国道

訓練会場



⚠️ 訓練会場は、自動車専用道路内になりますので必ず自動車でお越し下さい。